

平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成19年8月2日

上場会社名 不二製油株式会社 上場取引所 東証・大証第1部
 コード番号 2607 URL <http://www.fujioil.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 海老原 善隆
 問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 柳井 哲郎 TEL (03) 5418-1044

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年6月30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	47,741	8.9	1,360	△12.5	1,218	△10.2	698	14.4
19年3月期第1四半期	43,820	6.9	1,555	△25.5	1,356	△30.6	610	△35.9
19年3月期	184,910	—	7,095	—	6,498	—	3,259	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	8	13	—	—
19年3月期第1四半期	6	98	—	—
19年3月期	37	57	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期第1四半期	187,105	92,524	47.2	1,026	55
19年3月期第1四半期	175,161	91,824	50.1	1,002	17
19年3月期	181,587	92,682	48.8	1,030	24

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第1四半期	△1,357	△2,694	4,209	5,411
19年3月期第1四半期	3,366	△2,116	△883	4,699
19年3月期	10,855	△10,615	216	4,924

2. 配当の状況

当社は、第1四半期末を基準日とした配当を行っておりません。

配当予想に関しましては、中間期末及び期末ともに、平成19年5月10日に発表した平成20年3月期の予想を変更していません。

(基準日)	1株当たり配当金					
	中間期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭
19年3月期	7	50	7	50	15	00
20年3月期(予想)	7	50	7	50	15	00

3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

中間期及び通期の業績予想につきましては、平成19年5月10日に公表しました業績予想から変更はありません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 (注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. その他をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 平成20年3月期第1四半期の個別業績(平成19年4月1日～平成19年6月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	28,394	10.6	812	△38.1	858	△36.7	518	△36.0
19年3月期第1四半期	25,664	1.7	1,313	△26.8	1,356	△26.1	810	△22.8
19年3月期	110,521	—	5,634	—	6,412	—	1,313	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	6	03	—	—
19年3月期第1四半期	9	26	—	—
19年3月期	15	14	—	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
20年3月期第1四半期	143,920		85,196		59.2		990	97
19年3月期第1四半期	138,630		87,912		63.4		1,004	39
19年3月期	142,328		85,348		60.0		992	73

2. 平成20年3月期の個別業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

中間期及び通期の業績予想につきましては、平成19年5月10日に公表しました業績予想から変更はありません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、引き続き企業収益の改善を背景に、設備投資の増加や雇用環境の改善、底堅い個人消費等により、概ね好調に推移しております。

当食品業界におきましては、原材料価格の高騰、企業間競争の激化、市場規模の停滞・縮小など厳しい環境が続いております。

このような環境の中、当社グループは新たな成長へのスタートとしてコアビジネスの強化及び海外展開のスピードアップを図るべく諸施策を実施しており、売上高は伸長いたしました。主に原材料価格高騰の影響から当第1四半期の営業利益、経常利益は、前年同期を下回りました。

これらの結果、当第1四半期の売上高は477億41百万円（前年同期比8.9%増）、営業利益は13億60百万円（前年同期比12.5%減）、経常利益は12億18百万円（前年同期比10.2%減）、四半期純利益は6億98百万円（前年同期比14.4%増）となりました。

部門別の概況は次のとおりです。

(油脂部門)

国内では、チョコレート用油脂、機能性油脂などスペシャリティ製品は堅調に推移し、フライ用油脂も販売数量を伸ばしました。海外は、チョコレート用油脂などのスペシャリティ製品が前期に引き続き好調に推移いたしました。利益面では、特に国内市場において原材料価格の高騰を販売価格の改定、コストダウンで吸収することが出来ず、前年同期を下回りました。

以上の結果、当部門の売上高は177億57百万円（前年同期比10.2%増）、営業利益は5億44百万円（前年同期比17.7%減）となりました。

(製菓・製パン素材部門)

国内では、各種素材チョコレートが前期に引き続き好調に推移し、クリーム類、フィリング類も堅調に推移いたしました。また、製菓・製パン素材輸入販売も販売数量が伸長いたしました。海外でも、シンガポール、インドネシアの各社は好調に推移いたしました。

以上の結果、当部門の売上高は204億63百万円（前年同期比12.6%増）、営業利益は原材料価格の高騰による国内市場の減益を海外市場でカバーし、10億10百万円（前年同期比0.2%増）となりました。

(大豆たん白部門)

大豆たん白素材、大豆ペプチド、水溶性大豆多糖類、豆乳は需要減少の影響を受けました。

大豆たん白食品は、業務用等は苦戦いたしました。生協向けは好調に推移いたしました。

以上の結果、当部門の売上高は95億20百万円（前年同期比0.0%減）、営業損失は1億94百万円（前年同期は営業損失1億15百万円）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期の総資産は、前連結会計年度末に比べ、55億18百万円増加いたしました。主な資産の変動は、受取手形及び売掛金の増加23億71百万円、たな卸資産の増加33億75百万円であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ56億76百万円増加いたしました。主な変動は、短期借入金の増加26億51百万円、コマーシャル・ペーパーの増加30億円であります。

純資産は、925億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億58百万円減少いたしました。主な変動は、利益剰余金の減少51百万円、為替換算調整勘定の減少2億42百万円、少数株主持分の増加1億60百万円であります。

この結果、自己資本比率は48.8%から47.2%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度に比べ4億87百万円増加し、54億11百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、13億57百万円の支出となりました。これは、税金等調整前四半期純利益11億23百万円、減価償却費25億69百万円等による収入を、売上債権の増加額23億22百万円、たな卸資産の増加額34億35百万円等の運転資金の支出が上回ったことによります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、26億94百万円となりました。これは、有形固定資産の取得による支出26億59百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、42億9百万円の収入となりました。これは、短期借入金の純増加額23億85百万円、コマーシャル・ペーパーの純増加額30億円、及び配当金の支払額6億44百万円等によるものであります。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

当社は、中間連結財務諸表等の作成基準をベースとしつつ、投資者等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で一定の簡便な手続きを採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

当連結会計年度より法人税の改正に伴い、平成19年4月1日以降取得する有形固定資産については、改正法人税法に規定する減価償却費を計上しております。

この変更に伴う営業利益、経常利益、当期純利益に与える影響は軽微であります。

4. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

科目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)		当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)		増減 (百万円)	(参考) 前期末 (平成19年3月期末)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		金額 (百万円)	構成比 (%)
(資産の部)							
I 流動資産							
現金及び預金	4,728		5,446		718	4,953	
受取手形及び売掛金	29,100		35,678		6,578	33,307	
有価証券	185		—		△185	—	
たな卸資産	24,154		29,873		5,719	26,498	
繰延税金資産	1,215		1,202		△13	994	
その他	2,897		2,759		△138	3,267	
貸倒引当金	△94		△128		△34	△128	
流動資産合計	62,187	35.5	74,831	40.0	12,644	68,893	37.9
II 固定資産							
有形固定資産	95,791		96,764		973	95,995	
無形固定資産	1,140		1,211		71	1,219	
投資その他の資産	16,043		14,254		△1,789	15,479	
固定資産合計	112,974	64.5	112,230	60.0	△744	112,694	62.1
III 繰延資産	—	—	43	0.0	43	—	—
資産合計	175,161	100.0	187,105	100.0	11,944	181,587	100.0
(負債の部)							
I 流動負債							
支払手形及び買掛金	14,827		19,004		4,177	17,900	
短期借入金	21,940		25,499		3,559	22,848	
コマーシャル・ペーパー	—		6,000		6,000	3,000	
一年内償還予定社債	20		20		—	20	
一年内返済予定長期借入金	1,405		2,387		982	2,395	
未払法人税等	1,073		584		△489	1,938	
賞与引当金	2,276		2,233		△43	1,389	
その他	8,144		6,629		△1,515	7,291	
流動負債合計	49,687	28.4	62,359	33.3	12,672	56,784	31.3
II 固定負債							
社債	10,160		10,140		△20	10,140	
長期借入金	16,802		16,359		△443	16,178	
繰延税金負債	4,210		3,934		△276	3,807	
退職給付引当金	2,069		1,419		△650	1,592	
役員退職慰労引当金	315		306		△55	332	
その他	91		62		17	70	
固定負債合計	33,649	19.2	32,222	17.2	△1,427	32,121	17.7
負債合計	83,336	47.6	94,581	50.5	11,245	88,905	49.0
(純資産の部)							
I 株主資本							
資本金	13,208	7.5	13,208	7.1	—	13,208	7.3
資本剰余金	18,324	10.5	18,324	9.8	—	18,324	10.1
利益剰余金	53,863	30.7	55,809	29.8	1,946	55,860	30.7
自己株式	△46	△0.0	△1,731	△0.9	△1,685	△1,730	△1.0
株主資本合計	85,350	48.7	85,610	45.8	260	85,662	47.1
II 評価・換算差額等							
その他有価証券評価差額金	4,252	2.4	3,473	1.8	△779	3,498	1.9
繰延ヘッジ損益	—	—	—	—	—	△1	△0.0
為替換算調整勘定	△1,884	△1.0	△828	△0.4	1,056	△586	△0.3
評価・換算差額等合計	2,368	1.4	2,645	1.4	277	2,911	1.6
III 少数株主持分	4,106	2.3	4,268	2.3	162	4,108	2.3
純資産合計	91,824	52.4	92,524	49.5	700	92,682	51.0
負債、純資産合計	175,161	100.0	187,105	100.0	11,944	181,587	100.0

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)		当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)		増減 金額 (百万円)	(参考) 前期 (平成19年3月期)	
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)		金額 (百万円)	百分比 (%)
I 売上高	43,820	100.0	47,741	100.0	3,921	184,910	100.0
II 売上原価	34,862	79.6	38,964	81.6	4,102	148,078	80.1
売上総利益	8,958	20.4	8,776	18.4	△183	36,832	19.9
III 販売費及び一般管理費	7,403	16.9	7,416	15.5	13	29,737	16.1
営業利益	1,555	3.5	1,360	2.9	△195	7,095	3.8
IV 営業外収益	186	0.5	275	0.6	89	818	0.4
V 営業外費用	385	0.9	417	0.9	32	1,414	0.7
経常利益	1,356	3.1	1,218	2.6	△138	6,498	3.5
VI 特別利益	—	—	—	—	—	1,562	0.8
VII 特別損失	74	0.2	94	0.2	20	2,104	1.1
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	1,282	2.9	1,123	2.4	△159	5,956	3.2
法人税、住民税及び事業税	745	1.7	473	1.0	△272	2,604	1.4
法人税等調整額	△117	△0.3	△96	△0.2	21	2	0.0
少数株主利益	43	0.1	48	0.1	5	90	0.0
四半期(当期) 純利益	610	1.4	698	1.5	88	3,259	1.8

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

当第 1 四半期連結会計期間 (平成19年 4 月 1 日～平成19年 6 月30日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年 3 月31日残高 (百万円)	13,208	18,324	55,860	△1,730	85,662
第 1 四半期中の変動額					
剰余金の配当 (注)			△644		△644
四半期 (当期) 純利益			698		698
自己株式の取得				△0	△0
連結子会社の増加に伴う減少			△105		△105
株主資本以外の項目の第 1 四半期中 の変動額 (純額)					
第 1 四半期中の変動額合計 (百万円)	—	—	△51	△0	△52
平成19年 6 月30日残高 (百万円)	13,208	18,324	55,809	△1,731	85,610

	評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	評価・換算差額 等合計		
平成19年 3 月31日残高 (百万円)	3,498	△1	△586	2,911	4,108	92,682
第 1 四半期中の変動額						
剰余金の配当 (注)						△644
四半期 (当期) 純利益						698
自己株式の取得						△0
連結子会社の増加に伴う減少						△105
株主資本以外の項目の第 1 四半期中 の変動額 (純額)	△25	1	△241	△265	159	△106
第 1 四半期中の変動額合計 (百万円)	△25	1	△241	△265	159	△158
平成19年 6 月30日残高 (百万円)	3,473	—	△828	2,645	4,268	92,524

(注) 平成19年 6 月の定時株主総会における利益処分項目であります。

前連結会計年度 (平成18年 4 月 1 日～平成19年 3 月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年 3 月31日残高 (百万円)	13,208	18,324	53,942	△45	85,429
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当 (注)			△656		△656
剰余金の配当			△651		△651
役員賞与 (注)			△33		△33
当期純利益			3,259		3,259
自己株式の取得				△1,685	△1,685
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額 (純額)					
連結会計年度中の変動額合計 (百万円)	—	—	1,918	△1,685	233
平成19年 3 月31日残高 (百万円)	13,208	18,324	55,860	△1,730	85,662

	評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	評価・換算差額 等合計		
平成18年 3 月31日残高 (百万円)	4,544	—	△2,181	2,363	4,022	91,815
連結会計年度中の変動額						
剰余金の配当 (注)						△656
剰余金の配当						△651
役員賞与 (注)						△33
当期純利益						3,259
自己株式の取得						△1,685
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額 (純額)	△1,045	△1	1,594	547	86	633
連結会計年度中の変動額合計 (百万円)	△1,045	△1	1,594	547	86	867
平成19年 3 月31日残高 (百万円)	3,498	△1	△586	2,911	4,108	92,682

(注) 平成18年 6 月の定時株主総会における利益処分項目であります。

(4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	(参考) 前期 (平成19年3月期)
区分	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	1,282	1,123	5,956
減価償却費	2,359	2,569	9,951
退職給付引当金の減少額	△145	△180	△626
受取利息及び受取配当金	△91	△98	△219
支払利息	257	331	1,140
持分法による投資損益 (利益: △)	△4	0	△8
投資有価証券売却益	△10	—	△1,656
固定資産売却損	47	37	337
減損損失	—	—	1,196
売上債権の増減額 (増加額: △)	561	△2,322	△3,312
たな卸資産の増加額	△962	△3,435	△2,802
仕入債務の増加額	1,656	1,088	4,446
その他	499	1,576	344
小計	5,450	692	14,748
利息及び配当金の受取額	91	102	217
利息の支払額	△199	△242	△1,131
法人税等の支払額	△1,976	△1,910	△2,978
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,366	△1,357	10,855
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△2,258	△2,659	△11,881
投資有価証券の取得による支出	△2	△2	△1,060
投資有価証券の売却による収入	18	—	2,194
長期貸付けによる支出	△32	△0	△959
長期貸付金の回収による収入	103	5	978
その他	55	△37	113
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,116	△2,694	△10,615
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増加額	440	2,385	803
コマーシャル・ペーパーの純増加額	—	3,000	3,000
長期借入れによる収入	2	—	1,141
長期借入金の返済による支出	△642	△508	△1,540
社債の償還による支出	—	—	△20
自己株式の取得による支出	△0	△0	△1,685
配当金の支払額	△656	△644	△1,308
少数株主への配当金の支払額	△27	△22	△173
財務活動によるキャッシュ・フロー	△883	4,209	216
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	27	△27	162
V 現金及び現金同等物の増加額	393	130	618
VI 現金及び現金同等物の期首残高	4,305	4,924	4,305
VII 新規連結子会社の現金及び現金同等物期首残高	—	356	—
VIII 現金及び現金同等物の期末残高	4,699	5,411	4,924

(5) セグメント情報

〔所在地別セグメント情報〕

当四半期（平成20年3月期第1四半期）

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	米州 (百万円)	欧州 (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	34,193	7,249	3,088	3,209	47,741	—	47,741
(2) セグメント間の内部売上高	108	7,327	428	10	7,875	(7,875)	—
計	34,301	14,577	3,516	3,219	55,616	(7,875)	47,741
営業費用	33,513	14,235	3,299	3,138	54,186	(7,806)	46,380
営業利益	788	341	217	81	1,429	(68)	1,360

(注) 1 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分の方法……………地理的近接度による

(2) 各区分に属する主な国又は地域…アジア：シンガポール、マレーシア、中国、フィリピン、インドネシア

米州：米国

欧州：ベルギー

(参考) 前連結会計年度（平成19年3月期）

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	米州 (百万円)	欧州 (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	133,448	27,527	11,987	11,946	184,910	—	184,910
(2) セグメント間の内部売上高	738	24,061	1,436	22	26,258	(26,258)	—
計	134,186	51,589	13,424	11,969	211,169	(26,258)	184,910
営業費用	128,373	50,676	13,058	11,830	203,938	(26,123)	177,815
営業利益	5,813	912	366	138	7,230	(135)	7,095

(注) 1 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分の方法……………地理的近接度による

(2) 各区分に属する主な国又は地域…アジア：シンガポール、マレーシア、中国、フィリピン、インドネシア

米州：米国

欧州：ベルギー

(3) 役員賞与引当金の計上……………連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項（会計方法の変更）に記載のとおり、当連結会計年度より「役員賞与に関する会計基準」（企業会計基準 第4号 平成17年11月29日）を適用しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比較して、当連結会計年度の営業費用は日本において30百万円増加し、営業利益は同額減少しております。